

《心理科学部 臨床心理学科 第4学年（令和5年度(2023年度)一般入学生に適用)》

【卒業に必要な単位数】

(単位)

(単位) ①+②

領域	配当学年	必修					選択必修①					選択	選択	
		1	2	3	4	計	1	2	3	4	計	②	合計	
全学 教育 科目	教養教育	導入科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-	選択 必修 (*1)	8	15 単位 以上
		教養科目	-	-	-	-	-	16	4	-	-	-	-	
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4	-	-	-	-	-	-	
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		情報科学科目	4	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	
	医療基盤教育	医療基盤科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
必要単位数(計)		10	2	-	-	12	-	-	-	-	8	7		
専門 教育 科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	12	2	-	-	14	-	2	-	-	-	-	54 単位 以上
		心理学発展科目	4	4	4	-	12	-	12	4	-	-	-	
		実践心理学	-	4	4	-	8	-	-	4	-	-	-	
		心理学関連科目	-	-	-	-	-	-	2	-	-	選択 必修 (*2)	-	
		実習演習科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	臨床心理専門科目	研究	-	-	4	4	8	-	-	-	-	-	-	
		専門基盤科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		心理療法	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		進路支援科目	-	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-	
		医療系科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		産業心理科目	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
		医療DX科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	必要単位数(計)		16	14	12	4	46	-	16	10	-	14	40	
卒業に必要な単位数(合計)		26	16	12	4	58	-	-	-	-	22	47	69以上	
127以上														

【各学年配当の、必修科目数】

(科目)

領域	配当学年	必修					
		1	2	3	4	計	
全学 教育 科目	教養教育	導入科目	1	-	-	-	1
		教養科目	-	-	-	-	-
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-
		情報科学科目	3	-	-	-	3
	医療基盤教育	医療基盤科目	1	-	-	-	1
配当科目数(計)		7	2	-	-	9	
専門 教育 科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	5	1	-	-	6
		心理学発展科目	2	2	2	-	6
		実践心理学	-	2	2	-	4
		心理学関連科目	-	-	-	-	-
		実習演習科目	-	-	-	-	-
	臨床心理専門科目	研究	-	-	2	2	4
		専門基盤科目	-	-	-	-	-
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-
		心理療法	-	-	-	-	-
		進路支援科目	-	2	-	-	2
		医療系科目	-	-	-	-	-
		産業心理科目	-	-	-	-	-
		医療DX科目	-	-	-	-	-
	配当科目数(計)		7	7	6	2	22
配当科目・題目数(合計)		14	9	6	2	31	
仮進級に係る基準科目数(*3)		2	1	1	-	-	

《選択科目における修得必須要件について(選択必修)》

(*1) 【教養教育：教養科目】内の、授業科目「人間と思想」「人間と文化」「人間と社会」「自然と科学」から、それぞれ2単位以上修得し、合計：4授業科目で8単位以上の修得が必須である(選択必修)

(*2) 【専門教育科目】分野に配当の選択科目において、指定の12科目から14単位以上の修得が必須である。(選択必修)

《専門教育科目：公認心理師科目について》

公認心理師資格取得をめざすためには、「公認心理師科目」36科目(必修34単位、選択44単位、合計78単位)をすべて修得する必要がある。

(*3) 必修科目に不合格がある場合でも、当該学年に配当されている必修科目数の合計のうち、20%を超えない不合格科目数の場合には、仮進級を認めることがある。

*仮進級者試験での不合格科目数は、当該年度の不合格科目に加算するため、基準科目数が異なる場合がある。

《心理科学部 臨床心理学科 第4学年（令和4年度(2022年度)一般入学生に適用)》

【卒業に必要な単位数】

(単位)

(単位) ①+②

領域	配当学年	必修					選択必修①					選択	選択	
		1	2	3	4	計	1	2	3	4	計	②	合計	
全学 教育 科目	教養教育	導入科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-	選択 必修 (*1)	8	15 単位 以上
		教養科目	-	-	-	-	-	16	4	-	-	-	-	
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4	-	-	-	-	-	-	
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		情報科学科目	4	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	
	医療基盤教育	医療基盤科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
必要単位数(計)		10	2	-	-	12	-	-	-	-	8	7		
専門 教育 科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	12	2	-	-	14	-	2	-	-	-	58 単位 以上	
		心理学発展科目	4	4	4	-	12	-	12	4	-	-		
		実践心理学	-	4	4	-	8	-	-	4	-	-		
		心理学関連科目	-	-	-	-	-	-	2	-	-	選択 必修 (*2)		
		実習演習科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	臨床心理専門科目	研究	-	-	2	4	6	-	-	-	-	-		
		専門基盤科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14		
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44		
		心理療法	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		進路支援科目	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-		
		医療系科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		産業心理科目	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-		
		医療DX科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	必要単位数(計)		16	12	10	4	42	-	16	10	-	14		44
卒業に必要な単位数(合計)		26	14	10	4	54	-	-	-	-	22	51	73以上	
127以上														

【各学年配当の、必修科目数】

(科目)

領域	配当学年	必修					
		1	2	3	4	計	
全学 教育 科目	教養教育	導入科目	1	-	-	-	1
		教養科目	-	-	-	-	-
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-
		情報科学科目	3	-	-	-	3
	医療基盤教育	医療基盤科目	1	-	-	-	1
配当科目数(計)		7	2	-	-	9	
専門 教育 科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	5	1	-	-	6
		心理学発展科目	2	2	2	-	6
		実践心理学	-	2	2	-	4
		心理学関連科目	-	-	-	-	-
		実習演習科目	-	-	-	-	-
	臨床心理専門科目	研究	-	-	1	2	3
		専門基盤科目	-	-	-	-	-
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-
		心理療法	-	-	-	-	-
		進路支援科目	-	1	-	-	1
		医療系科目	-	-	-	-	-
		産業心理科目	-	-	-	-	-
		医療DX科目	-	-	-	-	-
	配当科目数(計)		7	6	5	2	20
配当科目・題目数(合計)		14	8	5	2	29	
仮進級に係る基準科目数(*3)		2	1	1	-	-	

《選択科目における修得必須要件について(選択必修)》

(*1) 【教養教育：教養科目】内の、授業科目「人間と思想」「人間と文化」「人間と社会」「自然と科学」から、それぞれ2単位以上修得し、合計：4授業科目で8単位以上の修得が必須である(選択必修)

(*2) 【専門教育科目】分野に配当の選択科目において、指定の12科目から14単位以上の修得が必須である。(選択必修)

《専門教育科目：公認心理師科目について》

公認心理師資格取得をめざすためには、「公認心理師科目」35科目(必修34単位、選択42単位、合計76単位)をすべて修得する必要がある。

(*3) 必修科目に不合格がある場合でも、当該学年に配当されている必修科目数の合計のうち、20%を超えない不合格科目数の場合には、仮進級を認めることがある。

*仮進級者試験での不合格科目数は、当該年度の不合格科目に加算するため、基準科目数が異なる場合がある。

《心理科学部 臨床心理学科 第4学年（令和3年度(2021年度)一般入学生に適用）》

【卒業に必要な単位数】

(単位)

(単位) ①+②

領域	配当学年	必修					選択必修①					選択②	選択合計	
		1	2	3	4	計	1	2	3	4	計			
全学教育科目	教養教育	導入科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-	選択必修(*1)	7	15 単位以上
		教養科目	-	-	-	-	-	16	4	-	-	8		
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4	-	-	-	-			
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		情報科学科目	4	-	-	-	4	-	-	-	-			
	医療基盤教育	医療基盤科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-			
必要単位数(計)		10	2	-	-	12	-	-	-	-	8	7		
専門教育科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	12	-	-	-	12	-	4	-	-	16	44	60 単位以上
		心理学発展科目	4	4	4	-	12	-	12	4	-			
		実践心理学	-	4	4	-	8	-	-	4	-			
		心理学関連科目	-	-	-	-	-	-	2	-	-			
		実習演習科目	-	-	-	-	0	-	-	-	-			
	臨床心理専門科目	研究	-	-	2	4	6	-	-	-	-			
		専門基盤科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		心理療法	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		進路支援科目	-	2	-	-	2	-	-	-	-			
		医療系科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		産業心理科目	-	-	-	-	-	-	-	2	-			
		医療DX科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	必要単位数(計)		16	10	10	4	40	-	18	10	-			
卒業に必要な単位数(合計)		26	12	10	4	52	-	-	-	-	24	51	75以上	
127以上														

【各学年配当の、必修科目数】

(科目)

領域	配当学年	必修					
		1	2	3	4	計	
全学教育科目	教養教育	導入科目	1	-	-	-	1
		教養科目	-	-	-	-	-
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-
		情報科学科目	3	-	-	-	3
	医療基盤教育	医療基盤科目	1	-	-	-	1
配当科目数(計)		7	2	-	-	9	
専門教育科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	5	-	-	-	5
		心理学発展科目	2	2	2	-	6
		実践心理学	-	2	2	-	4
		心理学関連科目	-	-	-	-	-
		実習演習科目	-	-	-	-	-
	臨床心理専門科目	研究	-	-	1	2	3
		専門基盤科目	-	-	-	-	-
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-
		心理療法	-	-	-	-	-
		進路支援科目	-	1	-	-	1
		医療系科目	-	-	-	-	0
		産業心理科目	-	-	-	-	-
		医療DX科目	-	-	-	-	-
	配当科目数(計)		7	5	5	2	19
配当科目・題目数(合計)		14	7	5	2	28	
仮進級に係る基準科目数(*3)		2	1	1	-	-	

《選択科目における修得必須要件について(選択必修)》

(*1) 【教養教育：教養科目】内の、授業科目「人間と思想」「人間と文化」「人間と社会」「自然と科学」から、それぞれ2単位以上修得し、合計：4授業科目で8単位以上の修得が必須である(選択必修)

(*2) 【専門教育科目】分野に配当の選択科目において、指定の13科目から16単位以上の修得が必須である。(選択必修)

《専門教育科目：公認心理師科目について》

公認心理師資格取得をめざすためには、「公認心理師科目」35科目(必修32単位、選択44単位、合計76単位)をすべて修得する必要がある。

(*3) 必修科目に不合格がある場合でも、当該学年に配当されている必修科目数の合計のうち、20%を超えない不合格科目数の場合には、仮進級を認めることがある。

*仮進級者試験での不合格科目数は、当該年度の不合格科目に加算するため、基準科目数が異なる場合がある。

《心理科学部 臨床心理学科 第4学年（令和2年度(2020年度)一般入学生に適用)》

【卒業に必要な単位数】

(単位)

(単位) ①+②

領域	配当学年	必修					選択必修①					選択 ②	選択 合計		
		1	2	3	4	計	1	2	3	4	計				
全学 教育 科目	教養教育	導入科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-	選択 必修 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳	8	7	15 単位 以上
		教養科目	-	-	-	-	-	16	4	-	-	-	-		
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4	-	-	-	-	-	-		
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		情報科学科目	4	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-		
	医療基盤教育	医療基盤科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-		
必要単位数(計)		10	2	-	-	12	-	-	-	-	-	8	7		

【各学年配当の、必修科目数】

(科目)

領域	配当学年	必修					
		1	2	3	4	計	
全学 教育 科目	教養教育	導入科目	1	-	-	-	1
		教養科目	-	-	-	-	-
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-
		情報科学科目	3	-	-	-	3
	医療基盤教育	医療基盤科目	1	-	-	-	1
配当科目数(計)		7	2	-	-	9	

専門 教育 科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	12	-	-	-	12	-	4	-	-	-	-	16	44	60 単位 以上
		心理学発展科目	4	4	4	-	12	-	12	4	-	-	-			
		実践心理学	-	4	4	-	8	-	-	4	-	-	-			
		心理学関連科目	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-			
		実習演習科目	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-			
	臨床心理専門科目	研究	-	-	2	4	6	-	-	-	-	-	-			
		専門基盤科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		心理療法	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		進路支援科目	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-			
		医療系科目	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-			
		産業心理科目	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-			
		医療DX科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	必要単位数(計)		17	10	10	4	41	-	18	10	-	-	-			

専門 教育 科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	5	-	-	-	5
		心理学発展科目	2	2	2	-	6
		実践心理学	-	2	2	-	4
		心理学関連科目	-	-	-	-	-
		実習演習科目	-	-	-	-	-
	臨床心理専門科目	研究	-	-	1	2	3
		専門基盤科目	-	-	-	-	-
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-
		心理療法	-	-	-	-	-
		進路支援科目	-	1	-	-	1
		医療系科目	1	-	-	-	1
		産業心理科目	-	-	-	-	-
		医療DX科目	-	-	-	-	-
	配当科目数(計)		8	5	5	2	20

卒業に必要な単位数(合計)	27	12	10	4	53	-	-	-	-	24	51	75以上
	128以上											

配当科目・題目数(合計)		15	7	5	2	29
仮進級に係る基準科目数(*3)		3	1	1	-	-

《選択科目における修得必須要件について(選択必修)》

(*1) 【教養教育：教養科目】内の、授業科目「人間と思想」「人間と文化」「人間と社会」「自然と科学」から、それぞれ2単位以上修得し、合計：4授業科目で8単位以上の修得が必須である(選択必修)

(*2) 【専門教育科目】分野に配当の選択科目において、指定の13科目から16単位以上の修得が必須である。(選択必修)

《専門教育科目：公認心理師科目について》

公認心理師資格取得をめざすためには、「公認心理師科目」34科目(必修32単位、選択42単位、合計74単位)をすべて修得する必要がある。

(*3) 必修科目に不合格がある場合でも、当該学年に配当されている必修科目数の合計のうち、20%を超えない不合格科目数の場合には、仮進級を認めることがある。

*仮進級者試験での不合格科目数は、当該年度の不合格科目に加算するため、基準科目数が異なる場合がある。

《心理科学部 臨床心理学科 第4学年（令和元年度(2019年度)一般入学生に適用)》

【卒業に必要な単位数】

(単位)

(単位) ①+②

領域	配当学年	必修					選択必修①					選択②	選択合計			
		1	2	3	4	計	1	2	3	4	計					
全学教育科目	教養教育	導入科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-	選	7	15		
		教養科目	-	-	-	-	-	16	4	-	-	択			8	
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4	-	-	-	-	必			7	15
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	修				
		情報科学科目	4	-	-	-	4	-	-	-	-	(*1)				
医療基盤教育	医療基盤科目	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	8	7			
必要単位数(計)		10	2	-	-	12	-	-	-	-	-	8	7			
専門教育科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	12	-	-	-	12	-	4	-	-	-	16	44		
		心理学発展科目	4	4	4	-	12	-	12	4	-	-				
		実践心理学	-	4	4	-	8	-	-	4	-	-				
		心理学関連科目	-	-	-	-	-	-	2	-	-	選				
		実習演習科目	-	-	-	-	0	-	-	-	-	択				
	臨床心理専門科目	研究	-	-	2	4	6	-	-	-	-	必				
		専門基盤科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	修				
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(*2)				
		心理療法	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
		進路支援科目	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-				
		医療系科目	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-				
		産業心理科目	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-				
		医療DX科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
必要単位数(計)		17	10	10	4	41	-	18	10	-	-	16	44			
卒業に必要な単位数(合計)		27	12	10	4	53	-	-	-	-	-	24	51	75以上		
128以上																

【各学年配当の、必修科目数】

(科目)

領域	配当学年	必修					
		1	2	3	4	計	
全学教育科目	教養教育	導入科目	1	-	-	-	1
		教養科目	-	-	-	-	-
	基礎教育	外国語科目	2	2	-	-	4
		健康・運動科学科目	-	-	-	-	-
		情報科学科目	3	-	-	-	3
医療基盤教育	医療基盤科目	1	-	-	-	1	
配当科目数(計)		7	2	-	-	9	
専門教育科目	公認心理師科目	心理学基礎科目	5	-	-	-	5
		心理学発展科目	2	2	2	-	6
		実践心理学	-	2	2	-	4
		心理学関連科目	-	-	-	-	-
		実習演習科目	-	-	-	-	-
	臨床心理専門科目	研究	-	-	1	2	3
		専門基盤科目	-	-	-	-	-
		コミュニケーション科目	-	-	-	-	-
		心理療法	-	-	-	-	-
		進路支援科目	-	1	-	-	1
医療系科目	1	-	-	-	1		
産業心理科目	-	-	-	-	-		
医療DX科目	-	-	-	-	-		
配当科目数(計)		8	5	5	2	20	
配当科目・題目数(合計)		15	7	5	2	29	
仮進級に係る基準科目数(*3)		3	1	1	-	-	

《選択科目における修得必須要件について(選択必修)》

(*1) 【教養教育：教養科目】内の、授業科目「人間と思想」「人間と文化」「人間と社会」「自然と科学」から、それぞれ2単位以上修得し、合計：4授業科目で8単位以上の修得が必須である(選択必修)

(*2) 【専門教育科目】分野に配当の選択科目において、指定の13科目から16単位以上の修得が必須である。(選択必修)

《専門教育科目：公認心理師科目について》

公認心理師資格取得をめざすためには、「公認心理師科目」34科目(必修32単位、選択2単位、合計34単位)をすべて修得する必要がある。

(*3) 必修科目に不合格がある場合でも、当該学年に配当されている必修科目数の合計のうち、20%を超えない不合格科目数の場合には、仮進級を認めることがある。

合格科目に加算するため、基準科目数が異なる場合がある。